

第 6 回全日本ライフセービング・SERC 選手権大会
第 6 回全日本学生ライフセービング・SERC 選手権大会
第 2 回全日本ユースライフセービング・SERC 選手権大会

SERC

競技役員 1 次要項

第6回全日本ライフセービング・SERC選手権大会
第6回全日本学生ライフセービング・SERC選手権大会
第2回全日本ユースライフセービング・SERC選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、下記の通り「第 6 回全日本ライフセービング・SERC 選手権大会」、「第 6 回全日本学生ライフセービング・SERC 選手権大会」および「第 2 回全日本ユースライフセービング・SERC 選手権大会」を開催いたします。
つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

■ 大会名称 第 2 回全日本ユースライフセービング・SERC 選手権大会
■ 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
■ 日程 2026 年 11 月 7 日(土) 午前
■ 会場 静岡県立水泳場（静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2）

■ 大会名称 第 6 回全日本学生ライフセービング・SERC 選手権大会
■ 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
■ 日程 2026 年 11 月 7 日(土) 午後
■ 会場 静岡県立水泳場（静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2）

■ 大会名称 第 6 回全日本ライフセービング・SERC 選手権大会
■ 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
■ 日程 2026 年 11 月 8 日(日)
■ 会場 静岡県立水泳場（静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2）

■ 競技種目

[全日本ライフセービング・SERC 選手権大会]

[全日本ユースライフセービング・SERC 選手権大会]

01 シミュレーテッド・エマージェンシー・レスポンス・競技 (SERC) *4 人 1 組

[全日本学生ライフセービング・SERC 選手権大会]

01 シミュレーテッド・エマージェンシー・レスポンス・競技 (SERC) (女子) *4 人 1 組

02 シミュレーテッド・エマージェンシー・レスポンス・競技 (SERC) (男子) *4 人 1 組

- 全日本 SERC 選手権および全日本ユース SERC 選手権におけるチーム構成は、男女混合とする。その際の男女比率は問わない。
- 全日本学生 SERC 選手権におけるチーム構成は、男女別でのエントリーとする。原則として男女混合は認められない。男女混合チームでの出場を希望する場合は、各団体／クラブからの男女混合チームのエントリーは 1 チームまでとし、多い方の性別でのエントリーとする。男女同数で出場の場合には、男子チームの扱いとする。
- 各団体／クラブからのエントリーにあっては、複数チームのエントリーを可とする(上限を設けない)。
- 競技者は、所属する団体／クラブ内であっても複数チームに跨っての出場は認められない。必ず 1 つのチームから出場をすること（ただし、全日本学生 SERC と全日本 SERC、または全日本 SERC と全日本ユース SERC、に参加することは”別大会”になるため可能である）。
- 本大会の競技者出場登録は、1 チームあたり最小 4 人～最大 10 人までの登録を可能とする。例えば各団体／クラブが 3 チームエントリーをする場合は、最大上限 30 人までの登録を認める。競技会当日に出場する者にあっては、事前に出場登録をした競技者から選出すること。

※例えば、出場予定だった 1 人が不参加となり、競技者を交替する場合は、出場登録をした残りの競技者から選出（交替）を可能とする（本大会に出場登録のない者が、当日に競技者として参加することはできない）。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 **2025 年版（2026.08.01 版）**」及び競技会参加規程に則り実施をする。詳しくは競技会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。

■ 募集概要／役職

以下の役職を対象とする。

- 採点員（各日 15 名程度）
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジおよび採点の担当（演技者への演技指導を含む）。
資格：有効な認定審判員資格及び認定ライフセーバー資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- 一般オフィシャル（各日 10 名程度）
任務：競技会運営及び進行に必要な業務、器材の設置担当、など。
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。

■ 参加条件

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 両日または単日において、「終日」の参加ができること。
 - 11 月 7 日(土)に参加の場合は、ユース SERC 選手権＋学生 SERC 選手権、の全てに参加必須（学生選手権の選出だとしても、ユース選手権への参加も必須となる）。
 - 11 月 8 日(日)に参加の場合は、全日本 SERC 選手権の全てに参加必須（午後の LWC2026 日本代表合宿：SERC トレーニングへの参加は任意）。
- 本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 「採点員」を希望する場合は、本協会が認定する認定ライフセーバー資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて **2026 年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、先ずクラブ選出者を優先的に配置する。また、過去の SERC 参加経験などを総合的に勘案して採択をする。締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること（「その他連絡事項」欄に記入する）。
- 円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

■ 競技役員会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を開催する。競技役員は必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて公表する。

- **ユース SERC 選手権**
開催日時：2026 年 11 月 7 日(土) AM08:15 開始（予定）
開催場所：競技会会場 競技役員控え室（予定）
- **学生 SERC 選手権**
開催日時：2026 年 11 月 7 日(土) AM12:45 開始（予定）
開催場所：競技会会場 競技役員控え室（予定）
- **全日本 SERC 選手権**
開催日時：2026 年 11 月 8 日(日) AM08:15 開始（予定）
開催場所：競技会会場 競技役員控え室（予定）

■ 交通費

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 交通費の支給金額は、次の通りとする。
 - ☆ C級認定審判員：上限 5,000 円
 - ☆ B級認定審判員以上：上限 10,000 円
 - ☆ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担（原則、1 往復分）
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること（記号－番号、ではない）。
 - ☆ 他の銀行からの振込対応 店番（3 桁）－口座番号（7 桁） ※数字のみ

■ 宿泊

競技会期間中の宿泊を提供する。宿泊先などの詳細は 2 次要項にて公表する。

- 2026 年 11 月 7 日（土） 提供あり ※2 日間を通しての参加者に限る

■ 食事

競技会期間中の食事を提供する（予定）。

- 2026 年 11 月 7 日（土） 昼食（会場）
- 2026 年 11 月 8 日（日） 朝食（宿泊者のみ・宿泊先にて）・昼食（会場）

■ ユニフォーム／服装

- 認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2025 年版>、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
- 器材設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。
- 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
- 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

■ 会場へのアクセス／駐車場について

静岡県立水泳場

静岡県静岡市葵区西ヶ谷 357-2

<https://www.shizuoka-pool.com/wpswim/>

- 極力、公共交通機関を利用して来場すること。

■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。

■ 情報発信

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

- ① SNS 名称：Facebook アカウント名称：JLA Lifesavingsport
<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>
- ② SNS 名称：Instagram アカウント名称：lifesaver_japan
https://www.instagram.com/lifesaver_japan

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違っている、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】

- ・ テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の **2026 年度**登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- ・ 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

【エントリーの作業】

- ・ 指定のエントリーサイトより申込を進めること。
- ・ 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

エントリーフォーム：<https://forms.gle/SM6J52fZdj2RPrJ26>

申込締切日：2026 年 10 月 14 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで

■ その他

- ・ 各役職、配置及び担当の詳細は、2 次要項にて案内する。
- ・ 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- ・ 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。また、競技会の資質向上を目的とするライフセービングスポーツに関する研修会等において、撮影をした写真、映像及び録音した音声を使用する場合がある。
- ・ 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- ・ 参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

【競技会場について】

- ・ 50m×9 レーンの長水路プールでの実施とする。
- ・ 水深は 1.60m～1.80m となる（長水路レーンのうち両端が最も水深が浅く、プール中央に向かって段々と深くなる構造である）。
- ・ 長水路プール全体を取り囲むように、プールサイドに段差があるため、注意すること。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2026 年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
※1 事故につき 5 千円の自己負担	
※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）	

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-6381-7598

E-mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>